

教育現場の課題を 自社の技術で解決する中小企業の挑戦

こどもたちの未来をつくる

教育について考えよう



日 時

令和8年1月23日(金)
13時00分~17時00分

会 場

千葉工業大学 6号館5階655講義室
(千葉県習志野市津田沼2-17-1)

参加費

無 料

定 員

80名

中小企業の方

教育現場の“困った”を、あなたの技術で解決してみませんか？

本セミナーでは、教育現場の課題と大学のシーズを共有しながら、中小企業の皆さんと共に“教育×技術”的な新たな可能性を探ります。

教育現場の変革に貢献したい、自社技術を新たなフィールドで活用したいという企業のご参加を歓迎します。

教育関係者の方

「教育現場 × 技術」で、イノベーションを起こす出会いへ。

今、教育現場ではさまざまな課題が日々生まれています。その一つひとつに、技術の力で向き合ってみませんか？

このセミナーでは、現場で感じる“リアルな困りごと”を出発点に、中小企業の技術・ノウハウと、大学の研究シーズを掛け合わせて、教育現場の課題を解決する新しい価値の創出を目指します。

人材育成・地域連携

次世代の人材育成において、学校現場で「技術的な支援」を求める具体的なニーズが高まっています。

学生が現実の課題に主体的に取り組み、実践的な機会を得ることは、高度な人材育成と社会貢献活動に直結します。

さらに、地元企業が技術アドバイスを通して学生と協働することで、若手人材の発掘・育成に繋がります。

この連携が、企業側にとって将来的な新たなパートナーシップ形成のきっかけとなることを目指します。

プログラム

教育ソリューションの紹介	13時05分～13時35分
ポスターセッションショートスピーチ	
#1 児童の心地よい居場所を考える	13時40分～14時00分
多様な子どもが学ぶ空間のあり方について、子どもや教員の視点から心理面や環境行動の特性を踏まえた空間づくりを、小学校で行なった研究成果について紹介する。	
千葉工業大学 創造工学部 デザイン科学科 教授 橋本都子 氏	
#2 教育と医療の接点を考える	14時05分～14時25分
私たちは、脳の活動などの生体信号から、発達傾向を定量的に捉える手法を開発してきた。この研究を通じて、発達障害のある子どもに関わる大人が、その特性をより理解しやすくなることを目指す研究成果について紹介する。	
千葉工業大学 情報変革科学部 情報工学科 教授 信川創 氏	
#3 教育の最前線で日々思うこと	14時30分～14時50分
多様性が求められる社会背景とますますスピード感を増す技術進歩に対して初等教育では、何を大事にしていくべきなのかについて日々思うことを伝える。	
千葉市立海浜打瀬小学校 校長 笹本博紀 氏	
#4 中小企業が実践するSTEM教育の取り組みと課題	14時55分～15時15分
株式会社GRIPSがこれまで取り組んできたSTEM人材育成の活動を通して、現場で得た経験と課題について紹介する。	
株式会社GRIPS 代表取締役 森田康 氏	

シンポジウム 教育現場の課題を“自社の技術”で解決する中小企業の挑戦		15時25分～16時35分
ファシリテーター	千葉工業大学 情報変革科学部 認知情報科学科 准教授 山崎治 氏	
討議メンバー	千葉市立海浜打瀬小学校 校長 笹本博紀 氏	
子どもたちの未来をつくる 教育について考えよう	千葉工業大学 創造工学部 デザイン科学科 教授 橋本都子 氏	
	千葉工業大学 情報変革科学部 情報工学科 教授 信川創 氏	
	株式会社GRIPS 代表取締役 森田康 氏	
	株式会社ジオグリフ 代表取締役 田畠豊史 氏	

ポスターセッション・名刺交換会

ポスターセッション 教育ソリューションの紹介

ALICE MUSIC	株式会社GRIPS
OTOTANO♪	i-STEMの次世代人財育成
正確なリズム感覚を身につける音楽教具 リズム学習に重要な3要素 ①音の長さ、 ②拍、③拍子を総合的に学ぶことで、リ ズムへの理解がぐっと深まります。	 ロボティクスとオープンソースソフトで フィジカルAI時代の人材を育成する https://www.grips.co.jp/
https://ototano.info/	

有限会社椎名洋ラン園

小学校で花育授業

平成26年より主に小学校でゲストティーチャーとして花育を10年間実施して参りました。学校側の費用負担は全て0円で実施することが出来、児童たちは自分の力で咲かせた胡蝶蘭を大切な人へ持ち帰ります。

<https://groowers.biz/page/CRS>



株式会社ジオグリフ

MOTiON

～学びの活力を可視化する～
教室の熱量が分かれば、授業はもっと変えられる。360度解析で学びの瞬間を捉える新しい評価ツール。

<https://geoglyph.net/>



株式会社pool bit design

VR Educ.

— 教える力、学ぶ意欲を拡張する新しい教室へ —

VR技術を用いた教育支援ツールをご紹介いたします。教師の負担を効率化、および生徒が授業に専念しやすくなる（没入感のある）イノベーションです。

<https://www.poolbit.design/>



株式会社プライムセンス

RFIDタグで溺水検知

千葉大学との共同研究開発によるカメラを使わないセンサー式プール安全監視システム「Meel」は、電波による常時監視で監視員の負荷を大きく低減します♪

<https://www.primesense.co.jp/>



株式会社ワイヤレスデザイン

家庭用STEAM教育ツール mory

生活には何があるのだろう。

答えのない暮らしのなかで問いかける。

これは子供とテクノロジーに対する新しい関わりかたの提案。オブジェクトを動かすために目的化されたプログラミングから、人と暮らしを想う解のないストーリーを創造するプログラミング学習へ。

<https://wirelessdesign.jp/business/mory/>



日本大学 永井研究室

木竹遊具シェルター

身近な遊具を木材や竹でつくり、こどもを守るシェルターに！遊具を用いて木育を行いながら防災を考える。災害の多い日本だからこそ身近なシェルターは、将来を担うこども達の安全に貢献できると考えています。

<https://www.material-lab.org/>



木更津工業高等専門学校

人材育成と地域活性化

専攻科のPBL授業で企業等の問題解決に取り組んでいます。この成果は、学園祭の問題解決アイデアコンテストで公開しています。

<https://www.kisarazu.ac.jp/>



お魚給食を救え！ 海洋科食品総合コース

地元の魚をおいしく食べるための銚子市内の小中学校給食メニューを考案。魚離れ解消のための食育活動を実施。



コンブを救え！

海洋科海洋環境コース

漁業協同組合等の関係団体と連携し、洋上風力発電と漁業の共生で銚子の地方創生への挑戦。コンブの育成検証及び利活用を考案。



商業科・情報処理科



教育現場の課題を自社の技術で解決する中小企業の挑戦

日 時

令和8年1月23日（金）
13時00分～17時00分

会 場

千葉工業大学 6号館5階655講義室
(千葉県習志野市津田沼2-17-1)

参 加 費

無 料

定 員

80名



申し込み方法

Q ちば新事業創出ネットワークセミナー

右のQRコード又は下記サイトから参加登録できます。

https://www.ccjc-net.or.jp/contents_detail.php?frmId=3849

また、下記申込書に必要事項をご記入のうえ、

FAX (047-426-9044) 又は メール添付 (sangaku@ccjc-net.or.jp)



企業名			
所在地	〒 一		
業種 (事業内容等)			
対象区分	教育関係者・中小企業者・関係機関・その他()		
連絡担当者	(所属・役職名)	(氏名)	
TEL		メールアドレス	
参加者	所属・役職名	氏名	

ご記入いただいた個人情報につきましては、(公財)千葉県産業振興センターおよび、(共催)千葉工業大学において、本セミナーの管理・運営および今後のセミナー情報等に関する情報提供をさせていただく目的で使用いたします。